

毎日新聞夕刊

発行日

2012年12月8日

内容

Kiss-FM KOBE ラジオドラマ

「ラヴィーナ&メゾン STORY FOR TWO」が掲載されました。

イブの夜に特番「天使のアルペジオ」

Kiss-FM「ラヴィーナ&メゾン」

オリジナルラジオドラマ番組として、17年目を迎えるKiss-FM「ラヴィーナ&メゾン STORY FOR TWO」は24日午後7時～7時55分、クリスマス特番「天使のアルペジオ」を放送する。

脚本はレギュラー作家でもある劇作家の山内直哉（劇団「隕石少年トースター」）、ナカタアカネ（同「トランスパンダ」）、Sarah（同「ムーンビームマシン」）、ピンク地底人3号（同「ピンク地底人」）の4人



第一話がらびキムラー田嶋の
腰筋書之介(右)と平野舞

が担当。テーマ「天使のアルペジオ」に沿って執筆した。特番らしく、55分の番組枠内で、個性的な4作品が楽しめる。

通常の「ラヴィーナ&メゾン STORY FOR TWO」は毎週土曜日午後9時55分から。29日の放送で、書き下ろしオリジナル作品は874話になるという。 【若狭毅】